

科目名	担当教員名	授業形態	単位数	資格	大学 DP	学科 DP	学習成果
建築史概論	菅原 洋一	講義	2	建築士	1,2	1,3	1,2,3,4
授業概要 授業目的	建築の歴史や文化、技術とその広域的な影響関係について、基本的な理解を得ることができるよう講義する。特に、日本における技術意匠生活の発展と、世界的な視野による比較検討を心掛ける。						
到達目標	建築について興味を持ち、生じた疑問についても自分なりに考える姿勢を持つこと。						
回	学習内容						
1	ガイダンス 石(土)の建築、木の建築						
2	西洋の古代建築 (ギリシャ・ローマ)						
3	西洋の中世建築 (ロマネスク・ゴシック)						
4	西洋の近世建築 (ルネッサンス、バロック、ロココ)						
5	日本の神社建築						
6	日本の寺院建築 (古代)						
7	日本の寺院建築 (中世)						
8	日本の近世建築 (城郭、書院造、数寄屋風書院造、社寺)						
9	18c、19c (産業革命前後) の西洋の建築						
10	日本と欧米建築文化との出会い						
11	日本民家の建築と暮らし						
12	日本近代都市住宅の誕生						
13	建築の新技术と近代建築の展開						
14	日本における明治以降の建築の展開						
15	三重県の歴史的建築						
予習内容 復習内容	予習：参考書②、③の興味ある部分を読むことを勧める。 復習：配付する講義資料、受講ノートを見直す。						
教科書	教科書は使用しない。						
成績評価	講義後の小レポート 100% (主として着眼点、理解度を評価)。						
実務経験							
その他 特記事項	参考書：①『カラー版図説 建築の歴史』、学芸出版社、定価 3,300 円、②藤森照信『天下無双の建築学入門』、筑摩文庫、定価 858 円、③藤森照信『建築史的モンドアイ』ちくま新書、定価 880 円						